

# フォト光沢8cmCD-Rラベル

**使用方法**

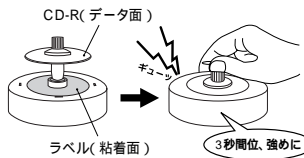
 最新の情報、テンプレートのダウンロードについては、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」  
<http://www.sanwa.co.jp/paper/> または、<http://www.sanwa.co.jp/へgo!>
**参考**
**貼り方のコツ** キレイにCD-Rラベルを貼るコツです。

**コツ1.**

ラベルを剥がすときは、ラベルが反らないように、必ずウラ側から剥がします。


**コツ2.**

差し込むときに、ギューッと押し込んで、ラベルをCD-Rにしっかり貼り付けます(約3秒位)。軽く貼りつくと、仮止めされたラベルとCD-Rの間に空気が入って気泡ができやすくなります。


**コツ3.**

それでもまだラベルが少し浮いているようなときは、空気が逃げよう、内から外向かってそとラベルをなぞります。先を外側をなぞると、入った空気が抜けにくくなります。



1) 対応ソフトの「用紙選択」の画面で「サンワサプライ LB-CDRJP25」を選んでください。もしない場合は、各ソフトのマニュアルに従って用紙を新たに登録してください。特別なソフトがない場合は、無償でWordなど使えるテンプレートがダウンロードできます。詳しくは、上記サイト「ペーパーミュージアム」の「テンプレート」コーナーまたは、「テンプレートBANK」サイトをご覧ください。

2) CD-Rラベルに印刷する前に付属のテストプリント紙でテスト印刷をして印刷位置の確認をしてください。(テストプリント紙は必要に応じてコピーしてお使いください。)

3) 印刷面がプリンタのノズル側になるように用紙をセットしてください。

4) 用紙をセットする前に用紙をよくざらしてください。

5) この用紙は、手差しで1枚1枚給紙してください。また上方向がありますのでプリンタにセットする時はご注意ください。

6) 使用するプリンタの種類により、わずかに濃淡の差がでる場合があります。その場合は、各種種の取扱説明書に従い、濃度調節を行ってください。

7) 目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調整してください。

8) ラベルを貼る面の水分や油分、ゴミやホコリなどの汚れなどを取り除いてきれいにし、印刷が乾いてからラベルを貼ってください。

ラベルの貼付は、別売の貼り具をご使用ください。手で貼付する場合、ラベルがCD-R上で均一にならず、読み込み・動作不良を起こす場合があります。

注:スロットインタイプや縦型のCDDライブなど、8cmCD-Rが使用できないICDDライブでのご使用は避けてください。8cmCD-Rの取扱以上の注意に従ってください。

## &lt;印刷&gt;

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

**用紙設定・モード設定(例)**

プリンタ	用紙設定(用紙種類)	印刷モード
エプソン	1 フォトプリント紙 / 光沢紙 / EPSONスーパーファイン紙	きれい / フォト / スーパーファイン
キャノン	光沢紙	きれい / スーパーフォト / 超高品位 / 高品位
NEC・hp	2 光沢紙 / hpプレミアム・フォト用紙	ベスト / 高品位

 注)普通紙モード、高速印刷、インクセーブモード、両方向印刷(エプソン)などでご使用にならないでください。  
 1) エpsonプリンタPM-4000PX、PX-G900-V700、CC-600PXなどの顔料系インクには対応していません。  
 2) hp・NECの顔料系インクには、対応していませんので、これらのプリンタでは用紙設定を必ず光沢紙に設定してください(この設定をすることで、墨インクの量がなくなります)。また、モノクロの画像、文字の印刷には向きません。  
 Apple Macintoshシリーズの機種から、hp製・NEC製のプリンタを使用して印刷される場合、カラー調節での「Color Sync」をご使用にならないでください。  
 hp製デスクライタ600ではモノクロインク装着時には使用できません。

**使用上の注意**

ラッカー層及び反射層をひき剥がすおそれがありますので、CD-Rに一度貼ったラベルは剥がさないでください。CD-Rにラベルを貼付後、温度差・湿度差等によっては不具合が生じるおそれがあります。お客様の不注意によるデータ破損については、その責を負いかねます。スロットインタイプや縦型のCDDライブなど、8cmCD-Rに対応していないCDDライブでのご使用はお避けください。表面に凸凹のあるCD-Rではラベルがはがれるおそれがありますので、ご注意ください。機種により、またモノクロ印刷・カラー印刷により上下左右の印刷範囲が異なるため、最終行まで印刷できない場合があります。ご確認ください。

印刷前にラベルを剥がすことはプリンタラベルの原因にもなりますのでお避けください。一部のラベルに印刷し、ラベルをはがした後、再度残りの部分の印刷のためにプリンタを通過さないでください。プリンタラベルの裏面になります。印刷はラベルをはがす前に完了させてください。

ラベル面に汚れや指紋をつけないように用紙の裏を持つようにしてください。用紙がカールしたり、シワにならないように取り扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。また、この時、用紙の表面が液状にならないように注意してください。

万年筆や水性ペンを触るとにじむ恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では、使用できません。水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。

プリンタの種類、プリンタの動作モード、インク、ドライバ/ソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。用紙は必要に応じて取り出し、開封後はなるべく早くめにお使いください。

**保管上の注意**

使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で水平に保管してください。外で長時間置いたまますると、反りが発生したり変色する可能性があります。高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光などを避けて保管してください。開封切った後、内側やラックなど、高温になる条件での保管は避けてください。

万一、製造上の不備がございました場合は、同数の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責任はご容赦いただけます。本製品は光や保管条件によって変色、変色いたしますが、この点についてはお取り替え、その他の補償はご容赦いたします。商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。記載の社名及び製品名は一般に各社の商標又は登録商標です。

**Wordテンプレートの使い方**

**STEP 1** 「ペーパーミュージアム」(http://www.sanwa.co.jp/paper/)、あるいは、「テンプレートBANK」(http://www.templatebank.com/bank/sanwa.html)より、ご使用の用紙のテンプレートを無償ダウンロードできます。(ダウンロードの仕方、詳しくは「使い方」をご覧ください。)

ペーパーミュージアム

テンプレートBANK

**STEP 2** Wordを起動し、ダウンロードしたファイルを開きます。

**STEP 3** 文字の入力、画像の配置などを行い、デザインします。(予め、イラストのモノなど、画像配置が行えないモノもあります。)

**STEP 4** 印刷して大丈夫!